



接戦に思わず笑みこぼれ

(5月16日、九戸中学校体育祭＝関連記事 20頁)

主な 内容	新型コロナ「九戸村緊急支援事業」…… 2～5	川畑勝美氏に瑞寶雙光章…… 12
	レジ袋有料化は7月1日から…… 7	梅雨から夏にかけての高齢者の健康…… 14
	晴山裕康村長所信表明…… 8～11	九戸中学校体育祭…… 20

新型コロナウイルス感染症対策

九戸村独自支援事業

村では、新型コロナウイルス感染症により影響を受けた村民または事業者に対し、8つの独自支援事業を実施します。※事業名の記号は対象者を表します(👤=村民、🏢=事業者)

🏢 商工業者への家賃補助事業

◆概要

商工業者の事業継続を支援するため、家賃への補助を実施します。

◆対象者

対象期間中のいずれかの月の売上げが、前年同月と比べて15%以上減少した村内の商工業事業者

※村内の中小企業のうち、農林業の個人事業主を除く全業種が対象

◆補助額

対象期間中の連続する3カ月間における、補助対象者が支払う家賃の2分の1以内

※ただし、補助上限は1カ月あたり10万円とします。

◆対象期間

令和2年4月から同9月

◆申請期限

令和2年11月30日(月)

◆その他

申請に係る様式や本事業の要綱については、村ホームページおよび申請窓口を設置しています。

◆申請窓口・問い合わせ

総務企画課地域振興班=村役場3階=(☎ 42-2111 内線 172)

🏢 商工業者への給付金事業

◆概要

商工業者の事業継続を支援するため、給付金の交付を実施します。

◆対象者

対象期間中のいずれかの月の売上げが、前年同月と比べて15%以上減少した村内の商工業事業者

※村内の中小企業のうち、農林業の個人事業主を除く全業種が対象

◆給付額

- 従業員数が5人未満 20万円
- 従業員数が5人以上 35万円

※従業員数には、パートや非正規労働者も

含みますが、おおむね通年で雇用している人数が対象となります。

◆対象期間

令和2年4月から同9月

◆申請期限

令和3年3月31日(水)

◆その他

申請に係る様式や本事業の要綱については、村ホームページおよび申請窓口を設置しています。

◆申請窓口・問い合わせ

- 総務企画課地域振興班=村役場3階=(☎ 42-2111 内線 172)
- 村商工会=まさざね館内=(☎ 42-2230)



3000セット販売される商品券
※デザインは異なります



プレミアム付商品券販売事業

◆概要

プレミアム付商品券の販売を実施し、村内の消費喚起と商店街などの活性化を図ります。

◆内容

1セット 6,000円分の共通商品券(額面 500円×12枚)を1セット 5,000円で販売します。

※1人あたりの購入上限は10セットまで。全3,000セットの販売となります。

◆販売期間

【第1回】

令和2年8月1日(土)
～5日(水)

【第2回】

令和2年12月5日(土)
～10日(木)

※いずれも売り切れ次第終了となります。また、各日とも1,500セットの販売となっています。

◆購入場所

街の駅「まさざね館」

◆問い合わせ

村商工会 (☎ 42-2230)



高齢者世帯への 弁当配達サービス

◆概要

飲食店事業者への支援および高齢者世帯の健康増進を図るため、弁当の配達サービスを実施します。

◆対象者

75歳以上の住民税非課税世帯
※令和3年4月1日までに75歳になる人を含みます。施設入所者や、対象とならない世帯と同居している人は対象外です。また、対象者には申込書をお送りしています。

◆内容

週に一度、夕飯時(午後3時30分～午後6時30分)に村内飲食店の弁当を、シルバー人材センターの配達員が配達します。利用者の費用負担はありません。

◆配達日

【火曜日】 瀬月内、宇堂口、泥ノ木、平内、妻の神、戸田上・下、戸田館の下、山根、荒谷

【水曜日】 二ツ家、鹿島、伊保内上・下、川向、南田、小倉、長興寺上・下、大向

【木曜日】 五枚橋、荒田、雪屋、田代、柿の木、江刺家上・下、道地、丸木橋、山屋、細屋

◆期間

令和2年7月28日(火)
～同12月24日(木)

◆申込期限

令和2年7月15日(水)
※本サービスの利用には、申し込みが必要です。また準備の都合上、原則締め切り後の申し込みはできません。

◆問い合わせ

- 住民生活課地域福祉班 (☎ 42-2111)
- 総務企画課地域振興班 (☎ 42-2111)

◎緊急支援事業は、次のページでも紹介しています。



学生をもつひとり親家庭支援 給付金事業

◆概要

親元を離れた学生を持つ一人親に対し、経済的に支援します。

◆対象者

学生を扶養に持つ村内に住所を有している一人親

◎令和2年6月1日時点において、次のいずれも満たす人

- (1) 村内に住所を有している
- (2) 母子及び父子並びに寡婦福祉法第6条第1項の配偶者のない女子または同条第2項の配偶者のない男子である

- (3) 学校教育法に規定する大学および高等専門学校ならびに専修学校に在籍する18歳以上の子を扶養している

◆給付額

学生1人につき50,000円

◆交付申請

令和2年9月30日までに、所定の申請書に学生が学校に在学していることを証明できる書類などを添えて申請。

◆給付方法

審査の後、希望の口座に振り込みます。

◆問い合わせ

住民生活課地域福祉班（☎42-2111 内線201）



子育て応援商品券給付事業



◆概要

生活に影響を受けた子育て世代の経済支援と事業活動に打撃を受けた地域経済の活性化のため、商品券を給付します。

◆対象者

【給付対象となる子】

村内に住所を有している高校3年生（18歳）以下の子

- ①平成14年4月2日以降に生まれ、基準日（令和2年6月1日）現在で、村の住民基本台帳に登録されている18歳以下の子ども

- ②基準日の翌日から令和3年3月31日までの期間に出生または転入した18歳以下の子ども
- ※その子に収入があっても、親から完全に独立していないものとして、対象とします。

【給付対象者】

原則として「給付対象となる子」の保護者
※給付が行われる前に、村外に転出した場合は、対象から除かれます。

◆給付額

給付対象となる子1人につき10,000円（九戸商業協同組合共通商品券）。

◆給付の方法

7月上旬に村から送付される「給付決定通知書」と申請者本人確認書類（免許証など）を役場窓口を持参してください。商品券を直接お渡しします。

◆給付期限

令和2年9月30日（水）

※基準日以降に出生・転入した対象者については、個別にお知らせします。

◆問い合わせ

住民生活課国保住民班（☎42-2111 内線211）

新型コロナウイルス感染症 介護保険料を減免

二戸地区広域行政事務組合では、新型コロナウイルス感染症の影響で、事業収入が減少した人などを対象に減免を行います。

◆減免対象者

①新型コロナウイルス感染症の影響により、生計維持者の事業・不動産・山林・給与収入のいずれかの減少が見込まれ、次の(ア)と(イ)に該当する65歳以上の被保険者

(ア) 事業収入のいずれかの減少額（保険金、損害賠償などにより補てんされるべき金額を控除した額）が前年の事業収入額の10分の3以上であること。

(イ) アの減少が見込まれる収入かかる所得以外の前年の所得合計額が400万円以下であること。

②新型コロナウイルス感染症の影響により、生計維持者が死亡または重篤な傷病を負った65歳以上の被保険者

◆減免対象の保険料

令和2年2月1日から令和3年3月31日までの間に普通徴収の納期限（年金より天引きされている場合は、年金の支給日）が設定されているもの。

◆申請受付期間

令和2年6月1日(月)～令和3年3月31日(水)

◆提出書類

①減免申請書②減免同意書③添付書類

◆添付書類

【死亡・重篤な傷病の場合】

死亡診断書、診断書など

【収入減少による申請の場合】

売り上げを比較できる帳簿、給与明細など

【失業や事業廃止の場合】

離職証明書、事業廃止届など

◆提出書類

お住いの市町村の税務担当課・介護保険担当課

◆問い合わせ

二戸地区広域行政事務組合介護保険推進室（☎23-7772）



肉用牛農家特別定額給付金

◆概要

外食需要が減少し、牛肉価格が下落しているため、経営悪化が危惧される肉用牛農家の経営を支援する給付金を支給します。

◆対象者

令和2年4月1日に村に住所があり、かつ肉用繁殖牛や肉用肥育牛を出荷販売し、経営している個人農家または法人

◆給付額

農家1戸につき10万円

◆申込方法

窓口申請

◆問い合わせ

農林建設課生産振興班（☎42-2111 内線253）



肥育素牛導入事業

◆概要

村内で和牛肥育経営を営む和牛肥育経営者が、村内で生産された肥育素牛を地域内保留した場合に必要な経費の一部を補助します。

◆対象

おおむね7カ月齢以上10カ月齢未満の血統登録をもつ黒毛和種で、発育や資質とも良好な肥育素牛

◆補助額

肥育素牛1頭につき10万円

◆問い合わせ

農林建設課生産振興班（☎42-2111 内線253）

給付金詐欺に注意

口座番号、通帳、キャッシュカードなどの情報は、**教えない！渡さない！**

Info ① 避難所でも新型コロナウイルス対策



新型コロナウイルスへの感染が全国的にまん延している状況において、人の集中する避難所は感染のリスクが高まります。村では可能な限り衛生環境の確保、予防対策に努めます。村民の皆さまにおいては、日ごろから避難に備え、食料や水などの備蓄確認や感染予防に留意し、災害が発生した際は冷静な行動・判断ができるようご協力をお願いします。

◆自分の暮らしている地域が危険かどうか確認

防災マップにより、自分の暮らしている地域が土砂災害警戒区域や浸水想定区域か確認してください。区域外だからといって安全な場所とは限りません。日ごろから危険な場所がないか確認をしましょう。

◆親戚や友人の家などへの避難を検討

避難所が過密状態になることを避けるため、可能な場合は、安全な地域に住んでいる親戚や友人の家に避難するなど、避難所以外への検討をお願いします。

◆避難所に持っていくもの

- マスク（マスクがない人は、鼻と口を覆える大きさのタオルなどで代用）
- アルコール消毒液
- 体温計
- ハンカチまたはタオル
- 衛生用品
- 常備薬
- 水・食料（3食分程度）など

◆手洗いなどの感染対策の徹底

避難所では、頻繁に手洗いをするとともに、咳エチケットなどの基本的な感染対策をお願いします。感染を防ぐため手洗い場には手拭きタオルなどは設置しません。ハンカチなどを忘れずにお持ちください。

◆避難所内での換気、スペースの確保

感染対策のため、避難所ではこまめに換気をいたします。また、避難者同士（家族間）が密接することがないように、スペースの確保をお願いします。

Info ② 後期高齢保険料の軽減措置

後期高齢者医療保険料の均等割額は、本来の軽減割合（7割）から特例により拡大されていましたが、令和2年度はこの特例が縮小されます。

このことにより、令和元年度の均等割額が8・5割軽減されていた人は7・75割に、8割軽減されていた人は7割軽減に軽減割合が変わります。

◆令和2年度 均等割額の軽減

均等割額が軽減される世帯	軽減割合	軽減後の均等割額
【基礎控除額（33万円）】を超えない世帯	7.75割	8,500円
【基礎控除額（33万円）】を超えない世帯のうち、被保険者全員の各種所得が0円の世帯（公的年金控除額は80万円として計算）	7割	11,400円
【基礎控除額（33万円）+ 28.5万円×世帯の被保険者数】を超えない世帯	5割	19,000円
【基礎控除額（33万円）+ 52万円×世帯の被保険者数】を超えない世帯	2割	30,400円

- 基礎控除額などは、税制改正などで今後変わることがあります。
- 65歳以上の公的年金所得については、その所得からさらに高齢者特別控除15万円を差し引いた額で判定します。

◆問い合わせ 住民生活課国保住民班 ☎ 42-2111 内線 212

サマージャンボ宝くじ販売中！



7月14日(火)から、『サマージャンボ』と『サマージャンボミニ』の宝くじを各300円で販売します。

◆販売期間 7月14日(火)～8月14日(金)

◆賞金

- サマージャンボ7億円(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)
- サマージャンボミニ5千万円(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

★宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

◆問い合わせ 岩手県市町村振興協会 (☎ 019-651-3461)

レジ袋有料化 7月1日(水)スタート

プラスチックは、非常に便利な素材ですが、廃棄物や資源制約、海洋プラスチックごみ、地球温暖化などの課題もあります。私たちは、プラスチックの過剰な使用を抑制し、賢く利用していく必要があります。

このような状況を踏まえ、令和2年7月1日より、全国でプラスチック製買い物袋、いわゆるレジ袋の有料化を行うこととなりました。これは、普段何気なくもらっているレジ袋を有料化することで、それが本当に必要かを考えていただき、私たちのライフスタイルを見直すきっかけとすることを目的としています。皆さんもレジ袋有料化をきっかけに自身のライフスタイルを見つめ直し、エコバッグを持ち歩くなど、できるところからプラスチックを賢く使う工夫をしてみましょう。

◀レジ袋有料化への問い合わせ▶

事業者向け

☎ 0570-000930

消費者向け

☎ 0570-080180



◀詳細はこちら

新教育長に

岩淵 信義 氏

いわぶち のぶよし



【就任のあゆみ】

伊保内高校在職中は、村民の皆さまには大変お世話になりました。今度は教育長として、教育行政を通じ児童はもとより九戸村のさらなる発展に尽力したいと思っております。なにとぞよろしくお願ひ申し上げます。

【プロフィール】

- ・生年月日 昭和32年4月16日(63歳)
- ・出身地 岩手県釜石市
- ・おもな経歴 宮古商業高校副校長、一関第一高校副校長、伊保内高校校長、遠野高校校長などを歴任。

スポーツ用具が寄贈



河村会長(左)が村教育委員会に目録を贈呈

5月27日、村スポーツ推進委員協議会の河村恵子会長が村教育委員会の高倉孝一教育次長のもとを訪れ、マグネット吹矢の用具4セットを寄贈しました。マグネット吹矢は腹式呼吸で、誰でもできる健康スポーツです。誰でも楽しく、手軽に遊べる用具となっております。貸し出し希望者は村体育センターまで。

村議会第2回定例会 晴山裕康村長 所信表明

第2回村議会定例会は、6月15日から19日までの5日間、役場本会議場で開かれました。

晴山裕康村長は15日、就任後初めてとなる村議会定例会に出席。村づくり全般にわたる基本的な考えと、主な施策を明らかにしました。ここでは、村長の所信表明を紹介します。(5～8ページ)



所信表明をする晴山村長

多様な政策、果敢に迅速に実行

はじめに

先に行われた令和初の九戸村長選挙におきまして、村民の皆さまから温かいご支援をいただき、この4月20日に第7代九戸村長に就任いたしました。村民の皆さまのご意見に耳を傾けることを忘れることなく、謙虚かついいいな村政運営をしまいたいと決意しております。

村長に就任してすぐに取り組まなければならなかったのが新型コロナウイルス感染症の問題であります。今後どのように推移していくのか先行き不透明ではございますが、いづれ収束するか、それともインフルエンザのようにこのウイルスと共存していくのか分からないというのが現状であると認識しております。いづれこれからの社会は大きく変わっていくのではないのでしょうか。人々のライフスタイルが大きく変容し、新型コロナウイルス感染症の流行を分岐点として、あたかも産業革命以前、以後のような時代の変わり目にもなりうるのではないかと思っております。

そういう状況下において、九戸村はどうあるべきか。私は就任早々、全職員を対象に講話をいたしました。役場に来庁されるお客様に支障がないよ

うに配慮し、3回に分けて行いました。これから村政に向かうにあたっての基本理念、まずその方向性を示しました。それは「近者説遠者来」(近き者説び遠き者来たる)という論語にある言葉です。簡潔に解釈を申し上げれば、「今九戸村に住んでいる人たちが住んでいてよかつたと思うような村づくりを行うことによって、ほかの地域に住む人たちもおのずと寄ってくるようになり、遠方からも人が集まってくる」ということになるでしょうか。それから、行政運営の手法も伝えたところであります。それは「PDCAサイクル」から「OODAループ」への転換でございます。要約すると、計画にこだわることなく臨機応変にスピーディーに行政を運営していくことでもあります。

そういう理念、ビジョンそして行政手法のもとに、時代に即応した政策を多様に実施していく所存ではございますが、最初に取り組むべきは、政策実行の要となる役場組織体制の構築になります。現在山積している課題に立ち向かうことができる組織に再編成し直さなければなりません。一般職、専門職とも現在より増員することを念頭に考えております。さらに、トップマネジメント能力向上のために、副村長を置きたいと考えておりますし、空席となつている教育長の選任も急がなければなりません。

移住政策を柱に人口減少対策

令和元年度における九戸村の転入者数は89人、転出者数が121人となっております。「IJU（移住）政策推進室（仮称）」を設置して、人口減少対策に二元的に取り組むようにしていきたいと思っています。

具体的な政策として、移住奨励金の支給そして子育て支援対策を積極的に打ち出していきます。さらには企業誘致はもちろんの事、既存事業所などへ

のテコ入れ策も含め雇用の場を増やしていきたいと考えています。住む場所も必要になりますので、若者定住促進住宅の整備や空き家の有効活用策も進めながら、村内各地域の特性を生かした「街づくりプロジェクト（仮称）」を推進し、住環境を整備していくことによって、住みたい、住み続けたいと思えるような条件を整えてまいりたいと考えております。

少子化対策で子育て支援強化

ゼロ歳から15歳までの児童生徒を対象に「村単独こども手当（仮称）」を支給して、村を挙げて子育てを支援していく体制を整えたいと思います。さらに「子育て支援対策室（仮称）」を創設することや「子育て相談員（仮称）」も置く構想を描いています。とはいえ、令和元年度における九戸村の出生数は24人、死亡者数が92人となっております。これを逆転させるのは、一朝一夕に行かないことは承知していますが、何もやらなければ、この差を縮めることさえできないと思っております。



村を挙げての子育て支援体制の整備
(写真=伊保内保育園児が外遊び)

農林商工業などの産業振興を展開

これからは国も食料自給率の向上にシフトしていくことも考えられるところであります。農業を村の基幹産業と位置付け、ナインズファームや農業生産基盤整備事業補助など村独自の施策の拡充や農産業受委託の推進、甘茶など特産品の導入を支援するとともに、

加工施設を整備して、そのほかの作物も含めて6次産業化を推進してまいります。また、村の面積の7割を占める山林資源を活用する施策を進めます。さらに、自伐型林業を普及振興し、「木

の駅構想（仮称）」も推進したいと考えております。

農林商工業をはじめとする産業の「起業家支援交付金（仮称）」を創設して、若者をはじめとする起業家の取り組みを応援してまいります。また、既存企業への支援とあわせて、企業誘致に向けたトップセールスを展開します。さらに、オドデ館の早期改修にあわせ、集出荷施設を整備し、九戸村の優れた物産を全国、全世界に向けて届ける方を構想しております。



誰もが住みよい村づくりを目指します





伊保内高校の生徒確保対策を講じます
(写真=村産業文化まつり・発表部門)



子どもが主役の学校教育を進める
(写真=九曜塾「九戸政実公学習会」)

教育環境の整備を推進

九戸村の教育全般を考えた時、私が喫緊の最重要課題と認識しているのは、伊保内高校の生徒確保対策であります。これは、今手立てを講じなければ手遅れになり、九戸村から高等学校が消えるのではないかと、との危機感をいだいております。伊保内高校限定の給付型奨学金制度の創設や県外からの入学生への誘致をはじめ、今できることはすべて実施するぐらいの覚悟を持ってこの課題に対処してまいります。

次に小中学校に係る学校教育は、真に子どもにとって望ましい教育の在り方を希求してまいります。具体的には▽住民主導による小学校統合への支援

▽通学困難児童生徒への支援▽学校施設へのエアコン設置▽学習支援員の増員▽ALTの増員▽タブレットなどの教育機器の整備充実▽校舎や敷地内設備の改修整備——などがあります。子どもが主役である学校教育の在り方に関する講演会やパネルディスカッション、シンポジウムなどを開催して、保護者をはじめとする大人側の理解を深めた上で方向性を定めてまいりますと考えております。また、生涯学習面では、郷土芸能、スポーツ、文化活動団体への支援の強化、図書館整備、宅配図書サービスの展開などを実施したいと考えております。

保健福祉行政の充実

九戸村は従来から先進的な取り組みをしてきたと思っておりますが、さらなる充実に向け、予防接種への助成金拡充、ご近所すけっ隊など住民相互の助け合いの推進、国保世帯の負担軽減

策を検討、地域診療センターへの入院ベッド復活要望強化、補聴器購入費用の助成をはじめ、村民ニーズを重視した政策を取り入れてまいります。

高齢でも暮らしやすい村

令和2年5月末時点における村の高齢化率は43・08%と非常に高い割合になっております。高齢になっても暮らしやすい村づくりは、まさに喫緊の課題であります。

自動車の運転免許がない人も村内の移動に支障がないように75歳以上のバス代を無料化して出かけやすくすること



75歳以上の無料化を目指します



除雪対策に小型除雪機を配備

とで健康寿命の助長を図るとか、買い物が大変だという人のために買い物弱者支援態勢を再構築したり、敷地内の除雪もままならないという人のために小型除雪機を各地域に配置したりするなど、いろいろな形で高齢者の暮らしの助けになるような施策を講じてまいりますと考えております。

行政とともに住民自治を推進

行政に対する村民の要望は年々増加する傾向にあります。それに対応できるだけの体制が整っていないのが実態です。先に申し上げた「街づくりプロジェクト」ともリンクします。各地域において空き家の有効活用策として、「一つの集落に一つのカフェ（集いの場）」を設置して、そこを起点

として住民自らが地域づくりを担っていく、その活動資金の一部として自治会向けの「地域振興交付金（仮称）」を創設したいと考えております。

そして、高齢世帯の見守りや敷地内の除雪なども、そのような住民自治組織などに担っていただきたいと考えております。

安全安心の村づくりに向けて

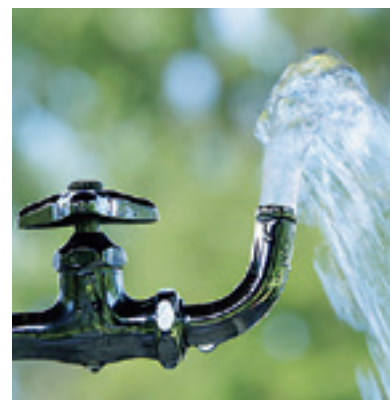
平成23年3月11日の東日本大震災以来、住民の安全安心な暮らしを守るということが至上命題となっております。従来から実施してきた政策に加えて、自主防災組織の創設も手掛けたいと考えておりますし、希望するすべての世

帯に防災無線戸別受信機を配備したいと考えております。また、積年の課題となっており二戸消防署九戸分署庁舎の早期建設にも尽力してまいりたいと考えております。

環境保全対策で景観を未来へ

九戸村の持つ優れた環境を保つべくために、「パークビレッジ構想（仮称）」を策定し、全村を公園に見立てて整備していくというプランを抱いてお

ります。あわせて、二酸化炭素の排出削減や公害防止対策への取り組みを強化していくことを通して、美しい山村景観の維持保全を図ってまいります。



水道などの生活インフラなどを整備

生活インフラ等整備

適時適切な上水道管路設備の更新を行い、上水道未普及地域への対処もしっかりと考えていかなければと思っております。また、新たな道路の整備や既存の道路橋梁の維持修繕、灯油やガソリンなどの燃料供給体制の維持にも配慮して、持続可能な地域づくりをしてまいりたいと考えております。

財政健全性の維持

借金依存体質にならないように収支内容の精査など、十分な配慮が必要であると思っております。今後は、財源の掘り起こしを図り、正常な財政運営ができるように立て直しを行います。

おわりに

以上のような施策を網羅した、九戸村活性化プラン「ナインズプロジェクト」は、本年度策定予定の「次期九戸村総合発展計画」と一体のものとして策定していきたいと構想しております。

終わりにあたり、先人の皆さまが築いてこられた、この九戸村を少しでも良い村にしていくために、村内の融和を進め、ワンチームで、かかる困難な局面に対峙し、村民の暮らしに寄り添った、特に弱い立場の人たちに寄り添った政策を展開していくとともに、将来世代のことも考えた多様な政策を、果敢に、そしてスピード感を持って実行してまいりたいと決意を新たにしております。

多くの村民の方が「九戸村民で良かった」と感じていただけるような村政運営に粉骨砕身努めてまいりますので、議員の皆さまはもとより村民ならびに村内外関係者の方々の絶大なご支援をお願い申し上げます。所信表明とさせていただきます。



賞状を手にする川畑氏と晴山村長

ずいほうそうこうしょう
川畑勝美氏に瑞寶雙光章
消防活動への功績称え

川畑勝美氏（73）＝川向＝への叙勲伝達式は、6月9日に村役場村長室で開かれました。当日、晴山裕康村長から川畑氏に、瑞寶雙光章が手渡されました。村の消防団活動に意欲的に取り組んできたことが認められました。

川畑氏は、昭和48年に村消防団に入団。その後、平成22年から同30年まで団長を務めました。また、過去に日本消防協会功績章や消防庁長官功労章も受賞しています。

岩手県芸術文化協会表彰
民謡民舞の普及に尽力

日本民謡協会岩手九戸会（屋形場正蔵代表）に、県芸術文化協会から表彰状が贈られました。代表の屋形場さんは、「平成29年度の内閣総理大臣賞の受賞が、評価につながったと思う。今後は、若い後継者を育てていきたい」と話しました。

同会は老人ホーム慰問や九戸まつりへの参加など精力的に活躍し、民謡民舞の普及活動に尽力。平成29年には、民謡民舞全国大会（日本民謡協会主催）で準優勝を果たしました。



賞状を持つ屋形場代表と盾を持つ山下正勝さん



開牧による検査のため搬入される牛

平折爪岳安全祈願祭
穏無事な1年を願う

折爪岳安全祈願祭は、6月7日に折爪岳頂上付近の山居大権現（二戸市）で開かれました。本村や二戸市、軽米町から9団体が参加。今年1年の安全を祈願しました。

式典では、武内神社の堀内忠教宮司による祝詞奏上や玉串奉奠などが行われました。

堀野宮司は、「折爪岳を登る際は、安全に気をつけて登ってほしい」と呼びかけました。

戸田牧野で開牧
広い草地で伸び伸びと

本年度の開牧は、5月7日に村営戸田牧野で行われ、健やかに育った牛79頭が続々と放牧されていきました。

トラックに乗せられた牛たちは、獣医師や酪農家などの関係者が、体重測定やワクチン接種、石灰塗布などを実施した後、放牧していきました。

広大な草原に放牧された牛は、牧草を食べたり元気に走り回ったりと、伸び伸びと行動していました。



玉串を捧げ安全を願う晴山村長

加入しませんか交通災害共済

■交通災害共済とは

みなさんがわずかな掛け金を出し合い、交通事故でのケガや死亡した場合に、加入者に対して見舞金が出される相互扶助制度です。

■加入できる人

本村に住民登録している人および本村の家族と生計を一にしている人

■加入申し込み

7月中に行政連絡員を通じ、加入申し込みの取りまとめを行います。そのほか、村役場または県内の指定金融機関から加入申し込みができます。

■共済掛金 1人あたり年額4000円です。

■共済期間 令和2年8月1日から翌7月31日まで

※加入受付日が8月1日以後の場合は、受付日の翌日からとなります。

■共済見舞金の額

●死亡・後遺障害など 110万円

●傷害（入院） 1日20000円

●傷害（通院） 1日10000円

※傷害の見舞金は、最低保証額2万円から最高限度額30万円までの範囲で、入院や通院の日数に応じた金額を支払います。

■申し込み・問い合わせ

総務企画課庶務財政班（☎42・2111内線168）

むらの文芸

第386回 くのへ俳句会

菅野 岑子

庭隅に一塊の雪雛納む
手量のおまけも入れて若布売
市の日や婆がほまちの猫柳
商ひをしつつ雛を納めけり
声高に調理も教へ若布売る

冬部 雪女

芋植えて余生過不足なき暮らし
一筋の光するする蜘蛛の糸
法要の思いあらたに白牡丹
山椒の新芽の匂い摘みしかな
紫陽花の毬まだ淡き庵の庭

満緑や会話の弾む趣味の会

高島ふみ女

握力を計る一瞬力む初夏
口角をあげて発音五月晴
万緑や心平に針運ぶ
老いて知る蕨野となる畠かな
人生をじっくり反芻風薫る
三猿で平気で生きる蟻地獄

田村 畦畔

コロナ禍や中止中止と夏祭
畑巡り水かけ日課ナストマト
家囲む退職記念のさつき咲く
草取や作句投句も忘れ去り
穀象やあちこち出でて床を這う
早朝の部落総出や草を刈る

館村 青村

わが家の人気者

1歳のお誕生日おめでとう☆



みなと
中村 湊斗くん

6月13日生まれ/長男/南田
(父)洋貴さん(母)詩織さん

「いつも活発で元気な湊斗くん！
これからも健康で大きくなってね♡」
父・母より

六地蔵黙す炎暑の古利かな
真夏日の一村寂と暮れ掛かる
筒鳥や蒔田溪谷奥深し
束の間の浮き世暮しや蟬時雨
気張らずに生きるも術や閑古鳥
ホトトギス老いて淋みしきことばかり
平凡に暮らす夕餉の初茄子

【五月席題詠より】

いやされしつづじが囲む我が住い(畦畔)
新緑の風あび我が身生氣満つ
この夏はコロナ旋風余波怖し (ふみ女)
薫風や堪忍袋締め直し
沢音の山に広がり水芭蕉 (雪女)
たんぽぽのじゅうたん明かりや庵の庭
下間や代に反骨の武将塚 (青村)
葉桜や魂魄眠る圓通寺

梅雨から夏にかけての

高齢者の健康について

かくれ脱水症状に注意

暑くなり始めたこの時期に注意したい「かくれ脱水症状」。軽度の脱水症状よりもさらに前の段階で、症状を自覚しないまま対策がとれていない状況を指します。

特に高齢者はその状態から元に戻る力が弱く、さらなる脱水症に陥りやすくなります。やがて、けいれんや意識障害など熱中症の重篤な症状を引き起こすことにもなりかねません。

この時期に体がだるい、食欲がない、疲れやすいと感じたら、かくれ脱水の可能性がありますので、水分補給をこまめに行い、規則正しい食生活を送りましょう。

●手の甲の皮膚をつまみ、離れた後につまんだ後が3秒以上残る

- 口の中が粘つき、食べ物を飲み込みにくい
- 便秘気味

◎これらの症状があったら、かくれ脱水を疑ってみましょう。

汗による蒸れに注意

人間は体温が暑くなりすぎないように汗をかくて調節しています。湿度が高くなるこの時期は汗による蒸れも起こりやすくなり、肌がかぶれる原因となります。

特におむつを利用していている人や、寝たきりの人は汗によるかぶれに注意が必要です。

- ▼対策としては、
- おむつの交換をこまめに行い、清潔を保持する
- 皮膚の摩擦を防ぎ、床ずれを予防する
- 1〜3時間を目安に体位を変える

- エアマットやクッションなどを活用する
- バランスの良い食事を心掛け、栄養を十分に取る

などが考えられます。日ごろから着替えや入浴の際に、皮膚の状態を観察して、皮膚トラブルの予防をしましょう。



新しい生活様式の熱中症予防

- 外での作業時に、人との距離を十分に保てる時は、マスクを外して作業しましょう。

- のどが渇く前に水分補給
- 1日当たり1・2リットルを目安に水分補給
- 暑さを避けて作業しましょう

まとめ

日に日に暑さを増すこの時期、特に健康に注意することは、「規則正しい食生活」「エアコンによる暑さ対策」「こまめな水分補給」が基本となります。

食事の面では消化の良い、良質なたんぱく質（卵、肉、魚、牛乳など）、ビタミン、ミネラルが多く含まれている野菜や果実を摂取することが大切です。今の時期よく採れるキュウリやトマトは水分が90%以上のため、おすすめです。また、ビタミンB1が多く消費されるので、大豆やほうれん草の摂取も大切です。

運動や作業中はこまめに水分を補給することが大切ですが、特に、レモンやグレープフルーツにはクエン酸が含まれており、疲労回復にはとても効果があります。

今では、自宅にいながらでも熱中症になるおそれがあります。少しでも具合が悪く感じたら、涼しい場所です十分な休養をとり、暑い夏を乗り切りましょう。

人権擁護講演会

6月2日に1年生は人権擁護委員の上村氏と細川氏を迎え、講演会を行いました。何気ない一言が人を傷つけてしまうこと、その反対に一つの言葉で、人が励まされたり勇気づけられたりすることを学びました。



人権について話す上村委員

この春に、5つの小学校から38人仲間が九戸中学校に集まりました。今回の講演会は、この38人がより良い集団をつくるために、一人一人の良さを見出したり

認め合ったりする機会となり、改めて仲間を思いやる大切さを学ぶことができました。

(副校長 山崎弘貴)

伊保内高校 現在の学校生活

教諭 平井 恵美子

最近では、本年度初めての調査が行われました。特にも1年生にとっては高校に入学して最初の試験ということに緊張したのではないのでしょうか。返却された答案を見て一喜一憂していました。

2年生は、総合的な探究の時間に取り組んだ自分のテーマを1年生に発表する機会がありました。1年間の写真撮影を行いました。進路決定に向けて、これから全力を注がなければなりません。三者面談がありますので、就職者も進学者も先を見据えて相談をしていくこととなります。

健康管理や3密を避けるなど工夫は必要ですが、保護者や地域の方々の温かい支援の下、穏やかな学校生活を送ることができていることに感謝しています。



卒業アルバムの写真を撮る3年生

Books

❖ 今月のおすすめ図書

光の人

今井 彰 著／文藝春秋



廃墟と化した東京を中心に全国に12万3千人もの「戦争孤児」が生まれた。激動の戦後、千人の孤児たちの命と未来を守り抜いた人がいた。その時、彼は17歳の少年先生だった。職も我欲も投げうって、半世紀にもおよぶいばらの道を歩んだ実在の人物をモデルにした感動巨編。

雨に消えた向日葵

吉川 英梨 著／幻冬舎

埼玉県坂戸市で小学5年生の石岡葵ちゃんが失踪した。最後に目撃されたのは豪雨の中を一人で歩く姿。現場には傘一本しか残っていなかった。誘拐か家出か事故なのか。虚偽情報、詐欺、誹謗中傷、いじめ、模倣。あらわになる人間の本性。



じじばばのるつぼ

群 ようこ 著／新潮社



駅のホームでは素知らぬ顔で列に割り込み、スーパーの店員に難癖をつけ、喫茶店でわい談に花を咲かせる。街中を見渡せば、いたるところでパワーを持って余した「じじばば」が周囲を振り回す姿が!!

きみひろくん

いとう みく 作／くもん出版

ウソから始まる本当の友だち。

きみひろ君は、誰かをいじめたり、悪口を言ったりしないし、みんなにやさしい。それに頭もいいし、運動も得意だから人気者だ。だけど、なぜか僕にだけ「ないしょだよ」ってウソをつく?



○開館時間／平日9時～19時・土日祝9時～17時
○休館日／年末年始

血流改善で体のメンテナンスを

夏も本番。気温がぐんと上がって汗ばむ日も多くなってきました。一方、梅雨の季節、雨模様でひんやりとしたり、また、エアコンの効いた場所で一気に体が冷やされたりと、体は体温を保つために必死で、血流が滞りやすくなります。これによる血行不良で不調を訴える人も多くなります。

■血液と血流のはたらき

血液は全身の細胞に酸素と栄養を運び、不要な老廃物を回収する重要な役割を担っています。体が冷えることで血管が収縮して細くなってしまうと、脱水などで体の水分量が減って血液がドロドロの状態になって血流が悪くなったりますと、全身の細胞へ酸素や栄養がうまく行き届かなくなり、体にさまざまな不調が起こります。血流が悪くなる原因としては、食生活の乱れや運動不足などの生活習慣、ストレスや睡眠不足なども影響します。

■血流が悪くなると現れる症状

血流が滞ることによって起こる不調で最も多いのは肩こりや腰痛です。

筋肉が酸欠状態になり老廃物や疲労物質が溜まっていくことで起こります。

女性では、夏場の冷え性に困る人も多いようです。車や部屋のエアコンが効きすぎた状態は冷え性につながります。基礎代謝が落ちることによって脂肪分解の働きも低下し、太りやすい体質になります。

■血流を改善しましょう

◎食生活を見直す

冷たいもの、体を冷やす食べ物を控え、体を温めることを意識しましょう。野菜や魚など血液をサラサラにするものを積極的に摂りましょう。

◎運動を習慣にする

運動は全身の血流が活発になります。筋肉がポンプの役割をして、血液のドロドロの原因を防ぐ役割もあります。

暑い季節ですが、冷えは大敵。よく食べ、よく寝て、よく動き、血流改善に努めましょう。

(保健師 中山 明日香)

後期高齢者医療被保険者証の更新

現在、対象者（75歳以上の人と65歳以上で一定の障がいがある制度加入した人）の皆さんに交付している後期高齢者医療被保険者証の有効期限は、7月31日です。8月1日以降に病院などを受診するときは、郵送された新しい被保険者証を使用してください。

■後期高齢者医療制度の被保険者医療費自己負担割合

- 一般の自己負担割合は1割です。
- 現役並み所得者の自己負担割合は3割となります。（同世帯で住民税課税標準額が145万円以上の後期高齢者医療制度の被保険者がいる場合に該当となります）
- 医療費の自己負担割合が3割の人の収入が次の基準のどちらかに該当するときは申請により、申請のあった月の翌月から自己負担割合が1割になります。対象者にはお知らせを郵送しますので、村役場窓口にて申請してください。

ほかの被保険者がいない場合と同世帯にいる70～74歳の人の収入合計が520万円未満。

■限度額適用・標準負担額減額認定証

○ 限度額適用・標準負担額認定証とは、病院などを受診するときに認定証を提示することで、自己負担額が高額医療費の適用区分に応じた自己負担限度額までとなるものです。対象者は、**住民税非課税世帯の人**です。

- 対象者が現在使用している限度額適用・標準負担額減額認定証の有効期限も7月31日です。引き続き該当となる人には8月1日から使用する新しい認定証を郵送します。また、新たな該当者には、申請書を郵送しますので、村役場窓口で申請してください。なお、本年度の課税状況によって8月1日から対象外となる人もいます。
- ① 同世帯にいる後期高齢者医療制度の被保険者の収入（必要経費控除前の金額で確定申告書の収入欄の額）の合計が520万円未満（単身の場合は383万円未満）。
- ② 後期高齢者医療制度の被保険者（収入383万円以上で、同世帯に

年金の相談・手続きはぜひ予約を

年金事務所での年金に関する相談や手続きの際には、ぜひ予約相談をご利用ください。

ご予約いただくと、お客様の都合に合わせて日時でスムーズに相談ができます。また、年金事務所の担当者が、事前に相談の内容を把握しておくことで、相談内容に合った事前準備ができ、より細やかな対応が可能になります。

「予約受付専用番号」

☎ 0570-054890
ゴヨク

または、二戸年金事務所（☎ 23・4111）

※自動音声案内、⑤を押す。
◎早めの予約をお願いします。

消防署たより

〔問〕二戸消防署九戸分署 ☎ 42・3119

熱中症対策できていますか？

これからの季節は熱中症になる人が増えてきます。しっかり予防し、楽しい夏を過ごしましょう。

熱中症予防のポイント

- 部屋の温度をこまめにチェック
- 室温28度を超えないように、エアコンや扇風機を活用
- のどが渴いたと感じたら、必ず水分補給
- のどが渴かなくても、こまめに水分補給
- 無理をせず、適度に休憩
- 日ごろから栄養バランスの良い食事と体力づくり
- 水分補給は、塩分の入った飲料水がおすすめ

村内の火災・救急（5月分）

区分	件数	1月から累計	前年比
火災	2件	3件	+1件
救急	16件	79件	-19件

さまざまな事故に注意しましょう

【夏の交通事故防止県民運動】

運動期間

7月17日（金）～26日（日）

運動重点

①過労運転の防止②高齢者と子ども
の事故防止③シートベルトと
チャイルドシートの着用④飲酒運
転の根絶

◎夏場は強い日差しや暑さで疲れやすくなり、ぼんやり運転や居眠り運転が懸念されます。疲れや眠気を感じる前に、定期的な休憩をとりましょう。

【夏の水難・山岳遭難の防止】

例年、夏期（7～9月）は、水の事故や山での遭難が多く発生します。

水難事故防止

昨年、岩手県内の夏期における水の事故は4件発生し、2人が亡くなっています。

- 子どもだけで水辺で遊ばせない
- 子どもを自分の視界から離さない
- などに注意して事故を防ぎましょう。

山岳遭難事故防止

昨年、岩手県内の夏期における

山岳遭難は21件発生しています。

- 家族に行き先、帰宅時間を知らせる
- クマよけの工夫をする

などに注意して事故を防ぎましょう。

【岩手県警察官募集】

警察官B（高卒程度）、岩手県職員（警察事務）を募集しています。

警察官B（高卒程度）

受付期間

7月1日（水）～8月7日（金）

第1次試験日

9月20日（日） 会場：岩手大学

◎試験概要などの詳細は、九戸駐在所まで。

村内の交通事故（5月分）

区分	件数	1月から累計	前年比
人身事故	0件	0件	-1件
物損事故	5件	23件	-8件
負傷者	0人	0人	-1人
死亡者	0人	0人	±0人
飲酒運転者 検挙者	0人	0人	±0人

◎村の交通死亡事故ゼロ日数…750日
(5月31日現在)



林業アカデミーの 研修生募集します

林業への就職を志望する人を対象に、林業の知識や技術を体系的に習得できる「いわて林業アカデミー」の研修生を募集します。

■研修期間 1年間

■応募資格 昭和56年4月2日以降に生まれた人で、高等学校卒業（見込み含む）の人

■募集期間

●推薦…8月3日(月)～31日(月)

●一般…10月5日(月)～11月20日(金)

■申し込み・問い合わせ 県林業技術センター研修部 (☎019-697-1536)

各種予防接種は かかりつけ医で

高齢者肺炎球菌およびインフルエンザ予防接種を受けるときは、普段の体調をよく知っているかかりつけ医で接種するようにしましょう。かかりつけ医で受けるのが難しいときは、事前に受けてもよいかの確認をしてから最寄りの医療機関に予約を入れましょう。

なお、肺炎球菌予防接種およびインフルエンザ予防接種は、接種時期になりましたら、対象者に個別で通知します。

■問い合わせ

村保健センター (☎42-2111 内線122)

募集します 自衛官学生

自衛官の各種学生を募集します。

【航空学生(海)】

■応募資格 18歳以上23歳未満、高卒(見込み含む)または高専3年次修了者(見込み含む)

【航空学生(空)】

■応募資格 18歳以上21歳未満、高卒(見込み含む)または高専3年次修了者(見込み含む)

【一般曹候補生】

■応募資格 18歳以上33歳未満
※32歳の方は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない人

【自衛官候補生】

■応募資格 18歳以上33歳未満
※32歳の方は、採用予定月の1日から起算して、3月に達する日の翌月の末日現在、33歳に達していない人

【予備自衛官補(一般)】

■応募資格 18歳以上34歳未満

【予備自衛官補(技能)】

■応募資格 18歳以上で国家免許資格などを有する人

※資格により年齢上限は、53歳未満～55歳未満

■受付期間(予定)

●航空学生・一般曹候補生

7月1日(水)～9月10日(木)

●自衛官候補生

男女随時受け付け

●予備自衛官補

7月1日(水)～9月11日(金)

■申し込み・問い合わせ

●総務企画課庶務財政班 (☎42-2111 内線168)

●自衛隊岩手地方協力本部二戸地域事務所 (☎23-2529)

休日当番医(9:00～17:00)

休日当番歯科医(9:00～12:00)

月	日	医療機関	電話	月	日	医療機関	電話
7	5	すがわら消化器内科	23-2879	7	5	堀米歯科医院	46-2927
	12	金田一診療所	27-2205		12	岩淵歯科医院	32-2238
	19	むらかみ医院いたみのクリニック	48-1500		19	菅原歯科クリニック	23-1180
	23	ほそかわ小児科クリニック	26-8100		23	右門歯科クリニック	38-2288
	24	小野寺内科医院	33-2505		24	ムカイダ歯科クリニック	46-4636
	26	よこもり眼科クリニック	22-2230		26	岩淵歯科医院	32-2238

ごみ収集日 7月

収集区域	瀬内内/宇堂口/泥の木/平内/妻の神戸田上・下/館の下山根/荒谷/ニツ家	鹿島/伊保内上・下川向/南田	小倉/長興寺上・下大向/五枚橋/荒田雪屋/田代/柿の木江刺家上・下/道地丸木橋/山屋/細屋
燃えるごみ	毎週水曜日	毎週木曜日	毎週金曜日
ビン・金物	7月6日(月)	7月7日(火)	7月13日(月)
空き缶	7月20日(月)	7月21日(火)	7月27日(月)
粗大ごみ	7月28日(火)	7月14日(火)	
紙・プラ類	7月9日(水)	7月15日(水)	7月30日(水)

※指定日に、指定の袋で出しましょう。

☎住民生活課保健衛生班 ☎42-2111 内線123



人のうごき

(令和2年6月1日現在)

●人口	5,639人	(-11)
男	2,707人	(-7)
女	2,932人	(-4)
●世帯数	2,176世帯	(-1)
	(カッコ内は前月比)	
転入	5人	(45人)
転出	9人	(79人)
出生	2人	(5人)
死亡	9人	(39人)

(カッコ内は1月からの累計)

アカデミー・女性教室 キャンドル作りを開催

生涯学習アカデミーと女性教室は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため活動を中止していましたが、7月より事業を開始します。

■日時

【生涯学習アカデミー】

7月7日(火) 午後1時30分～午後3時15分

【女性教室】

7月21日(火) 午後1時30分～午後3時15分

■場所

村開発センター1階 研修室

■内容

ボタニカルキャンドル作り

■費用

教材費 2,200円

■申込期限

【生涯学習アカデミー】

申し込みは終了しました

【女性教室】

7月16日(木)

■注意事項

参加する際には、感染防止対策(検温、マスク着用など)にご協力をお願いします。

■申し込み・問い合わせ

教育委員会生涯学習班 (☎ 42-2111 内線 305)

編集後記

◆先日、田んぼに映る折爪岳がキレイという情報を得て、撮影に行きました。実際に歩いてみると、いろんな風景を見つけることができました。◆九戸に来てから5年。まだまだ、知らない場所・景色がありますね。(前川)

B & G 海洋センター 今シーズン開館時間

今シーズンの開館時間は次のとおりです。

また、施設を安全に利用いただけるように、一般開放時の入場者数の制限を設けさせていただきますので、ご理解をお願いします。

■開館時間

- ①午前9時30分～午前11時30分
- ②午後1時30分～午後3時
- ③午後3時30分～午後5時
- ④午後5時30分～午後7時30分

※村の事業、学校授業などがある場合は、一般の利用ができない場合がありますので、ご了承ください。お手数ですが、お問い合わせの上ご利用ください。

■注意事項

- (1) 6月30日(火)～7月22日(水)の期間の平日と8月18日(火)～8月21日(金)の期間は、午後からの開館となりますのでご注意ください。
- (2) 午前の開館は、7月23日(木)～8月16日(日)の期間とそれ以外の土日祝祭日となります。
- (3) 7月27日(月)、8月3日(月)・11日(火)は休まず開館します。

■問い合わせ

村B & G 海洋センター (☎ 42-2963)

お詫びと訂正

◆広報くのへ6月号7頁の「新型コロナウイルス対策への寄付」の記事で、村商工会議所女性部と表記しましたが、正しくは村商工会女性部でした。お詫びして訂正します。



はやてのように駆け抜けた旋風リレー

九戸中学校体育祭

仲間と力合わせ
全力で取り組む

九戸中学校体育祭は、5月16日に同校校庭で開かれました。全校生徒130人は赤組と青組に分かれ、全14種目で競いました。今年は新型コロナウイルスの影響で、午前中のみの体育祭となりました。

大会長の佐藤純子校長は、「二人一人そして組団として、全力を発揮してください。そして、全力の先にある感動を手にしませう」と期待を込めました。また、生徒会長の岩瀬愛海さん(3年)は、「両組団が全力でぶつかり合い、思い出に残るような体育祭にしましょう」と力強く呼びかけました。

競技は徒競走や団体競技など、14種目が行われました。応援合戦では、一人一人が全力で声を張り上げ、相手に負

けじと一生懸命声を出しました。また、演技合戦では、各組団が音楽に合わせて演技を披露。若さあふれるダンスで周りを魅了しました。

新たに2つの競技が取り入れられました。3人が横一列で1つの棒を持ち、パイロンの間を8の字に走る「旋風リレー」や、3人1組になり背中でバランスボールを押さえ走る「背中バランスボール」が行われ、悪戦苦闘しながらも、完走しました。

競技の結果、今年も青組が優勝旗を手に入れました。青組の七戸和人団長(3年)は、「どちらの組も競技や演技が終わった後に、お互いの組を称え合っていた姿を見ることができ、とてもいい体育祭になった」と笑顔で話しました。

両組譲らず全力疾走(100m徒競走)



落とさないようにボールを運ぶ「背中バランスボール」

